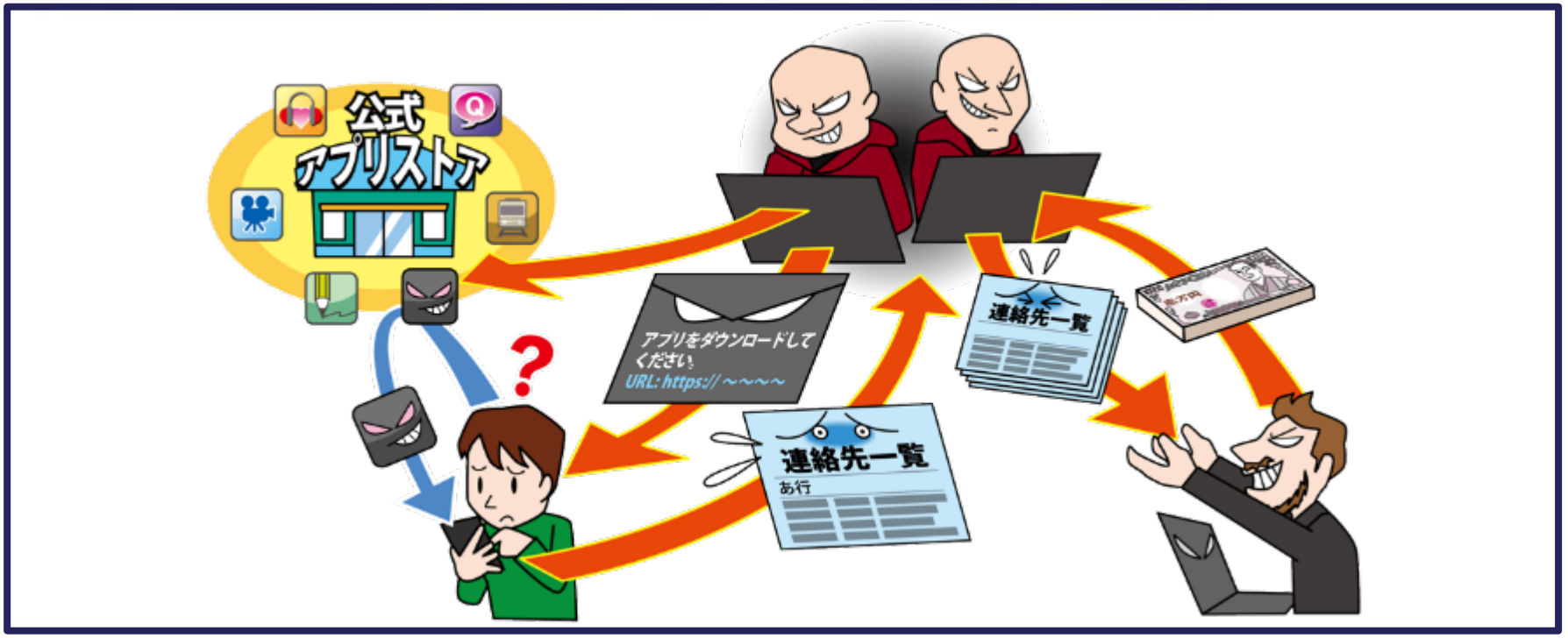
不正アプリによるスマートフォン利用者への被害

～アプリ提供者やアクセス権の確認を忘れずに～



- 不正アプリをスマートフォンにインストールしてしまうことで、スマートフォン内の連絡先情報等の個人情報が窃取される
- スマートフォンの一部の機能を不正利用される
- 攻撃の踏み台にされることで意図せず加害者になるおそれも

不正アプリによるスマートフォン利用者への被害

～アプリ提供者やアクセス権の確認を忘れずに～

IPA

- **攻撃手口**
  - **不正アプリのダウンロードサイトへ誘導する**
    - 攻撃者が不正アプリの偽のダウンロードサイトを用意し、実在の企業を騙ったメールやSMS等で偽サイトへ誘導する
    - 実在の企業からの連絡と誤認させてインストールさせる
  - **公式マーケットに不正アプリを紛れ込ませる**
    - 不正アプリを正規のアプリと見せかけて公式マーケットに公開する
    - 正規のアプリと思い込ませ、インストールさせる
  - **アプリの更新で不正アプリに変化する**
    - インストール後のアプリの更新で悪意ある機能が顕在化する

不正アプリによるスマートフォン利用者への被害

～アプリ提供者やアクセス権の確認を忘れずに～

- **2023年の事例/傾向①**
  - **公式マーケット以外にある複数の不正アプリ**
    - 2023年12月、SBI EVERSPIN は、「Fake Finder for SBI Group」において複数の不正アプリを検出したため、注意喚起を行った
    - 検出した不正アプリには、金融機関または公共機関等を詐称する偽アプリ等があった
    - 不正アプリには電話、ファイルとメディア、SNS、連絡先へのアクセス権限を要求するもの等もあり、開発元の信頼性やアプリの機能、利用規約等を慎重に確認するよう注意を呼び掛けた

【出典】 Android向けAI基盤の不正アプリ検知アプリ「Fake Finder」が検知した悪性アプリに関する注意喚起のお知らせ
～2023年10月における不正アプリ状況をレポート～（SBIホールディングス株式会社）
https://www.sbigroup.co.jp/news/2023/1206_14275.html
App Store以外の配信アプリによるセクストーション被害を確認（IPA）
https://www.ipa.go.jp/security/anshin/attention/2019/mgdayori20191224.html

不正アプリによるスマートフォン利用者への被害

～アプリ提供者やアクセス権の確認を忘れずに～

- **2023年の事例/傾向②**
  - **Google Play にもある多数の不正アプリ**
    - 2023年11月、カスペルスキーは、Google Play 上の悪意のあるアプリの合計ダウンロード数が 6 億回を超えていることを発表した
    - 悪意のあるアプリには盗聴を行うトロイの木馬、端末内の情報や位置情報を窃取するスパイウェア等が見つかっている
    - アプリの真正性を確認することや、アプリの評価を過信しないこと、信頼性の高い保護アプリをインストールすること、デバイススキャンをすること等の対策が必要であることを紹介した

【出典】 Google Playのアプリにマルウェア 2023年は６億回以上ダウンロードされる（kaspersky daily）
https://blog.kaspersky.co.jp/malware-in-google-play-2023/35124/

不正アプリによるスマートフォン利用者への被害

～アプリ提供者やアクセス権の確認を忘れずに～

- **2023年の事例/傾向③**
  - **宅配業者を装った偽SMSによる不在通知**
    - 2023年11月、安中市は、宅配業者を装った偽SMSによる不在通知が増加しているとして注意喚起を行った
    - 被害者は、宅配便の不在連絡のようなSMSが届いた際に、記載されていたURLにアクセスをした。このときに氏名などの個人情報を入力してしまった可能性があった
    - その後、約11万円がキャリア決済され、電子マネーを購入されていることが発覚した

【出典】 宅配便業者を装った「不在通知」の偽SMSに注意しましょう（安中市）
https://www.city.annaka.lg.jp/page/1591.html

不正アプリによるスマートフォン利用者への被害

～アプリ提供者やアクセス権の確認を忘れずに～

- **対策**
  - **スマートフォン利用者**

【被害の予防】

- アプリは公式マーケットから入手する
  - 公式マーケットであっても様々な情報（レビュー評価等）を確認して信頼できるアプリのみ利用する
- アプリインストール時のアクセス権限を確認する
  - アプリの機能に対して適切かどうか確認する
- アプリインストールに関する設定に注意する
  - Android端末の設定で提供元不明のアプリのインストールを許可しない
  - iPhoneの設定で、「信頼されていないエンタープライズデベロッパ」の表示がされるアプリを信頼しない
- 不要なアプリをインストールしない
- 利用しないアプリやインストールした覚えのないアプリはアンインストールする
- セキュリティソフトをインストールする

不正アプリによるスマートフォン利用者への被害

～アプリ提供者やアクセス権の確認を忘れずに～

- **対策**
  - **スマートフォン利用者**

【被害を受けた後の対応】

- 不正アプリをアンインストールする
  - アンインストールできない場合は端末を初期化する
- ショッピングサイトやSNS等、サービスの認証情報を入力してしまった場合はそのサービスのパスワードを変更する